

～東洋の憧れの香り～

▲/ ▲/ また匂いたくなる香りを求めて ▲/ ▲/

「白檀(びやくだん)」の輸入について

神戸港 数量で29年、金額で17年連続日本一



神戸税関
私のおまの NATIONAL GATE

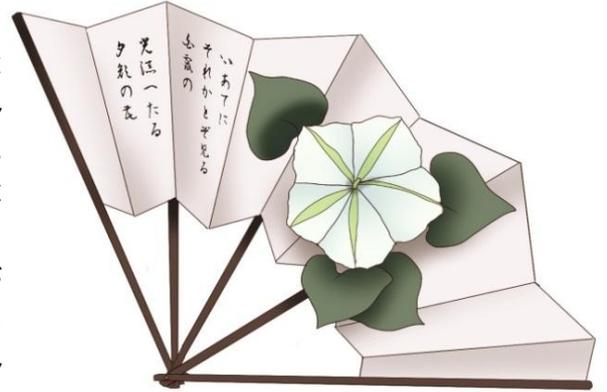
白檀は、お香の原料となる香木（こうぼく）です。木そのものが香りを放ち、その香りは古くから日本人に親しまれてきました。英語で Sandalwood（サンダルウッド）ならご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

白檀は、日本では生育しておらず、仏教の伝来とともに日本に伝えられたとされ、インドなどの東南アジアを主な産地とします。中でも一部の地域、インドのマイソール地方で育ったものは最高級で良質のものとして知られ、お香の文化を持つ日本では、古くからインド原産のものが輸入されています。

香木は、火にくべられ、天に立ち昇る煙とその芳しい香りが尊ばれ、飛鳥時代の頃から先祖を弔う仏事などの儀式に用いられてきましたが、その後、平安時代には京都の宮廷を舞台とした『源氏物語』に見られるように雅な香りを楽しむ文化が生まれています。その文化は今も受け継がれ、伝統の香りを現代に伝えています。

4月18日は「お香の日」です。今回は、代表的なお香の原料であり、古くから神戸港で輸入されている「白檀」について取り上げました。

注）本稿の「白檀」は、輸入統計品目番号 1211.90-991（旧 1211.90-910）の「びやくだん」を指します。

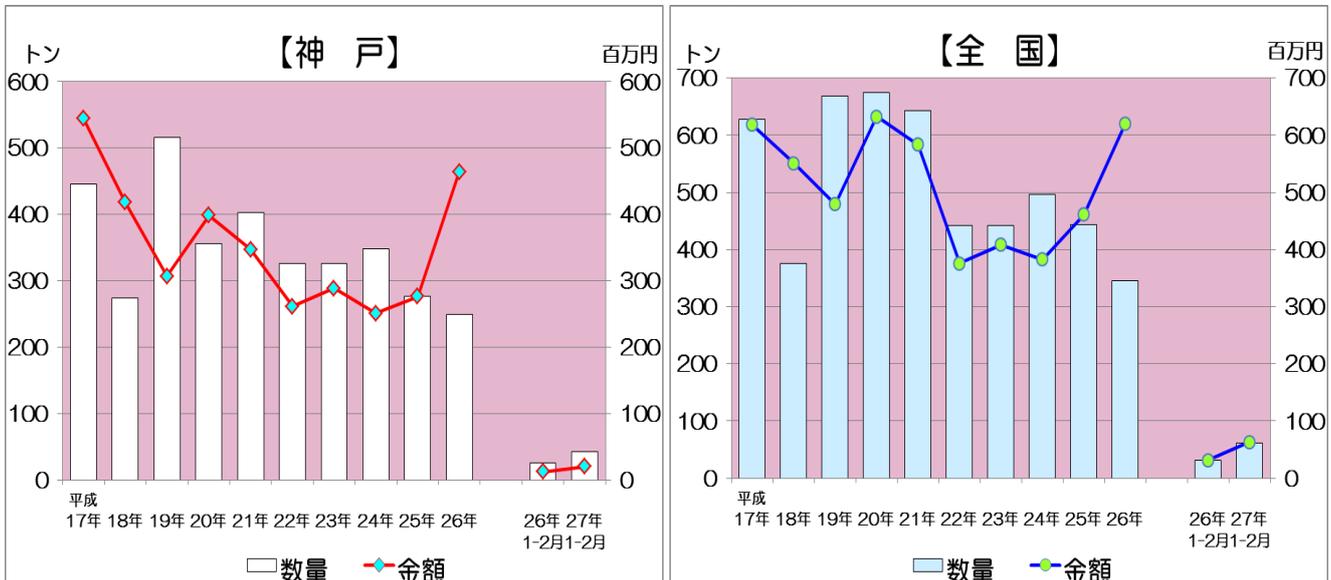


1. 輸入の動向

平成26年の神戸港は、数量250トン（前年比90.5%）、金額464百万円（同168.1%）で、全国は、数量345トン（同77.8%）、金額620百万円（同134.5%）が輸入され、数量、金額とも神戸港が日本一です。

過去10年の推移を見ると、神戸港、全国ともに平成18年に数量が激減し、翌年は回復したものの減少傾向で推移しています。世界的に需要が高い状況が続いており、生育状況や品質、需給のバランスなどによって数量、金額に増減が見られます。

【輸入数量・金額推移】

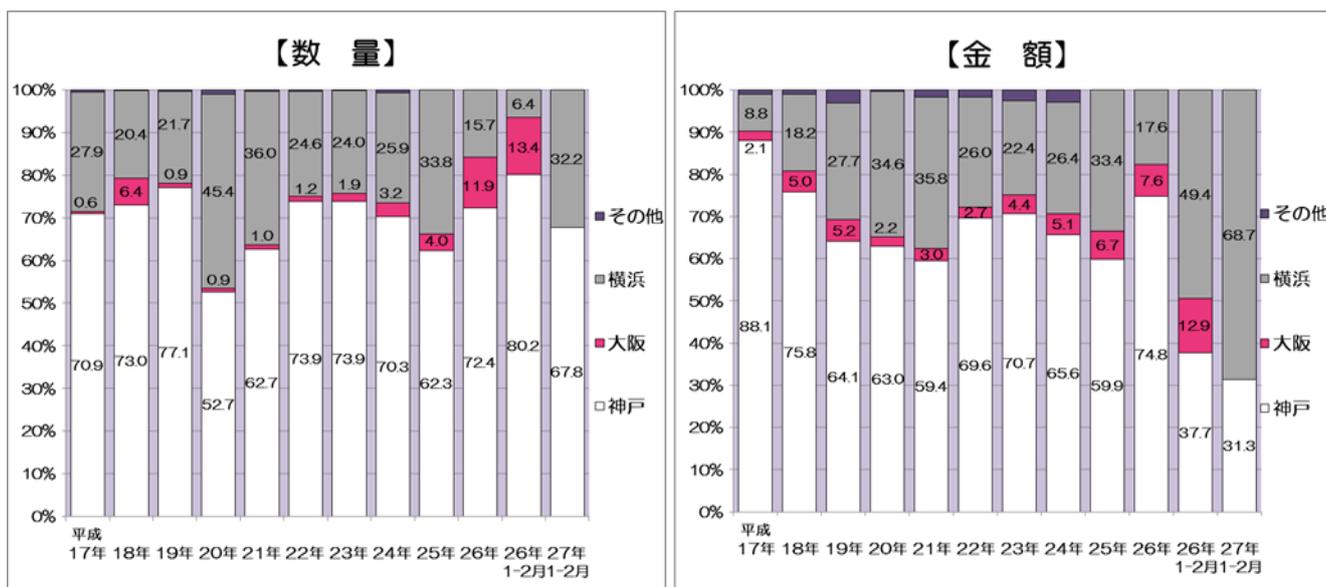


2. 港別の動向

平成 26 年の神戸港の全国シェアは、数量ベースでは 72.4%、金額ベースでは 74.8%を占め、数量では昭和 61 年以降 29 年連続、金額では平成 10 年以降 17 年連続して第 1 位を保っています。神戸港に次いで輸入の多い横浜港を合わせると、日本の約 9 割以上の白檀がこれら歴史ある東西両港で輸入されています。



【港別構成比】

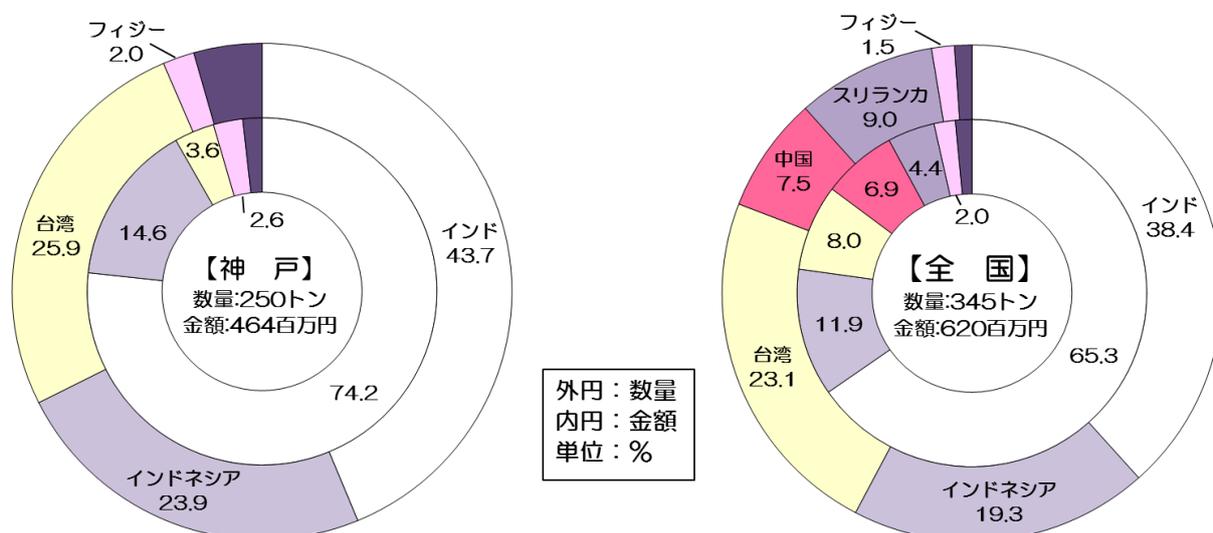


3. 輸入相手国・地域の動向

平成 26 年の主な輸入相手国・地域は、神戸港、全国ともに第 1 位がインド、第 2 位がインドネシア、第 3 位が台湾となっています。白檀は、土壌、生育地によって品質が様々なことから、特定の国（特に香りが良質のものが育つインド）からの輸入が多くなっています。従って、インドは他の国のものと比べて金額に占める割合が高いことが分かります。

白檀は、大量伐採があったことや世界的に需要が高いことから採取量が追い付かず、需給が厳しい状況が続いています。

【国別構成比（平成 26 年）】



4. おわりに

白檀の香りは、やわらかでクリーミーな香りを放ち、日本だけでなくアジア、欧米など世界中の人々に好まれています。香水の都フランスでは、エキゾチックでオリエンタルな「憧れの香り」として愛されてきました。白檀は、色々なお香に入っています。面白いのは、白檀は色々な他の香料と混ぜ合わせると、他の香りをまろやかに引き立たせる効果があり、お香には欠かせない香りの隠し味となっていることです。



全国 7 割の生産量を誇る兵庫県淡路島の地場産業である「線香」にも白檀が多く使われています。線香はいま機械で製造されていますが、職人の手仕事に頼る部分も残っています。また稀少な天然の香料を使うときは、無駄なく大切に使い切るために特に職人の手で作られているとのことです。お線香といえばすぐ白檀を連想するかもしれませんが、線香をはじめお香には何種類かの香料が調合されているため、これぞ白檀の香りといえるものには中々お目にかかれないそうです。白檀の香りを知るためには、刻んだ木片を展示、販売している店頭で聞き（嗅ぎ）分けながら探し求めているのもいいかもしれません。

春夏秋冬、四季ある日本の暮らしの中で香りを楽しむ～春には花の香りを～冬には暖かな深みのある香りを～玄関には扉を開けて爽やかな香りを～ダイニングにはコーヒーの香りを～書斎には瞑想の香りを～と、色々な場面で自分の好きな香りを選んで楽しむ幅が広がっています。白檀は昔、漢方薬にも利用されていたとのことで、香りを楽しみながらじわじわと心を休めることができそうですね。

香りは、私たちの日々の暮らしの中に色々な形で浸透しています。その中で、伝統のレシピで作られた日本の香りを made in japan、JAPAN ブランドとして安定的に国内外に供給するためには、良質の白檀の輸入が欠かせないものとなっています。業界では、「今後も世界的な需要は続くものの、将来に亘って持続可能な白檀の輸入を継続し、お香の文化、産業を発展させていきたい。」としています。



本資料を転載するときは「神戸税関」の資料による旨を注記して下さい。

なお、本資料のお問合せは、

神戸税関調査部調査統計課

TEL (078) 333-3065 またはメールで kobe-toukei@customs.go.jp まで

「神戸税関ホームページ」のアドレス <http://www.customs.go.jp/kobe/>

数値表

* 輸入実績推移

年	神戸港							全国					
	数量(トン)			金額(百万円)			通関単価 円/KG	数量(トン)		金額(百万円)		通関単価 円/KG	
	前年比	全国比		前年比	全国比			前年比		前年比			
平成17年	446	126.9%	70.9%	545	135.7%	88.1%	1,222.3	628	120.4%	618	136.2%	984.3	
平成18年	274	61.5%	73.0%	418	76.7%	75.8%	1,524.4	376	59.8%	551	89.2%	1,468.1	
平成19年	516	188.1%	77.1%	307	73.5%	64.1%	595.3	668	178.0%	479	86.9%	716.6	
平成20年	356	69.0%	52.7%	398	129.8%	63.0%	1,120.0	675	101.0%	632	132.0%	936.8	
平成21年	403	113.4%	62.7%	347	87.0%	59.4%	859.9	643	95.2%	583	92.3%	907.5	
平成22年	327	81.0%	73.9%	261	75.4%	69.6%	800.6	442	68.7%	376	64.4%	849.9	
平成23年	326	99.8%	73.9%	288	110.3%	70.7%	884.8	441	99.8%	408	108.6%	924.8	
平成24年	348	106.9%	70.3%	251	87.0%	65.6%	720.4	496	112.4%	383	93.7%	771.3	
平成25年	276	79.2%	62.3%	276	110.0%	59.9%	1,000.0	444	89.4%	461	120.5%	1,039.4	
平成26年	250	90.5%	72.4%	464	168.1%	74.8%	1,858.3	345	77.8%	620	134.5%	1,796.9	
平成26年1-2月	25	77.8%	80.2%	12	44.7%	37.7%	477.6	31	56.1%	32	97.3%	1,016.2	
平成27年1-2月	42	167.5%	67.8%	20	165.3%	31.3%	471.3	62	198.1%	63	198.7%	1,019.3	

* 港別輸入実績推移

数量(トン)	全国	神戸		大阪		横浜		その他	
		数量	全国比	数量	全国比	数量	全国比	数量	全国比
平成17年	628	446	70.9%	4	0.6%	175	27.9%	4	0.6%
平成18年	376	274	73.0%	24	6.4%	77	20.4%	1	0.2%
平成19年	668	516	77.1%	6	0.9%	145	21.7%	2	0.3%
平成20年	675	356	52.7%	6	0.9%	307	45.4%	7	1.0%
平成21年	643	403	62.7%	6	1.0%	232	36.0%	2	0.3%
平成22年	442	327	73.9%	5	1.2%	109	24.6%	1	0.3%
平成23年	441	326	73.9%	8	1.9%	106	24.0%	1	0.2%
平成24年	496	348	70.3%	16	3.2%	128	25.9%	3	0.7%
平成25年	444	276	62.3%	18	4.0%	150	33.8%	-	-
平成26年	345	250	72.4%	41	11.9%	54	15.7%	-	-
平成26年1-2月	31	25	80.2%	4	13.4%	2	6.4%	-	-
平成27年1-2月	62	42	67.8%	-	-	20	32.2%	-	-

金額(百万円)	全国	神戸		大阪		横浜		その他	
		金額	全国比	金額	全国比	金額	全国比	金額	全国比
平成17年	618	545	88.1%	13	2.1%	54	8.8%	7	1.1%
平成18年	551	418	75.8%	28	5.0%	100	18.2%	5	1.0%
平成19年	479	307	64.1%	25	5.2%	133	27.7%	15	3.0%
平成20年	632	398	63.0%	14	2.2%	219	34.6%	2	0.3%
平成21年	583	347	59.4%	18	3.0%	209	35.8%	10	1.7%
平成22年	376	261	69.6%	10	2.7%	98	26.0%	7	1.8%
平成23年	408	288	70.7%	18	4.4%	92	22.4%	10	2.5%
平成24年	383	251	65.6%	19	5.1%	101	26.4%	11	2.9%
平成25年	461	276	59.9%	31	6.7%	154	33.4%	-	-
平成26年	620	464	74.8%	47	7.6%	109	17.6%	-	-
平成26年1-2月	32	12	37.7%	4	12.9%	16	49.4%	-	-
平成27年1-2月	63	20	31.3%	-	-	43	68.7%	-	-

* 国別輸入実績 (平成26年)

神戸	国名	数量(トン)			金額(百万円)		
		前年比	構成比		前年比	構成比	
	全世界	250	90.5%	100.0%	464	168.1%	100.0%
	インド	109	81.7%	43.7%	345	188.8%	74.2%
	インドネシア	60	149.9%	23.9%	68	220.1%	14.6%
	台湾	65	73.3%	25.9%	17	47.4%	3.6%
	フィジー	5	75.7%	2.0%	12	103.3%	2.6%
	その他	11	147.3%	4.4%	23	144.7%	4.9%

全国	国名	数量(トン)			金額(百万円)		
		前年比	構成比		前年比	構成比	
	全世界	345	77.8%	100.0%	620	134.5%	100.0%
	インド	132	97.3%	38.4%	405	177.0%	65.3%
	インドネシア	67	145.6%	19.3%	74	207.9%	11.9%
	台湾	80	45.0%	23.1%	50	70.8%	8.0%
	中華人民共和国	26	65.0%	7.5%	43	63.3%	6.9%
	スリランカ	31	197.5%	9.0%	27	77.9%	4.4%
	フィジー	5	75.7%	1.5%	12	103.3%	2.0%
	その他	4	17.8%	1.1%	9	78.1%	1.5%